

# 大阪精神医療センターにおける個人情報の取り扱いについて

当センターでは、「大阪府個人情報保護条例」及び「地方独立行政法人大阪府立病院機構個人情報の取扱及び管理に関する規程」に基づき、患者様の診療情報などの個人情報を厳重に保護し、適正に管理・運用しています。

## ◇ 個人情報とは

氏名、住所等の特定の個人を同定できる情報のことを言います。

## ◇ 個人情報の利用目的

主に診療のために利用します。なお、病院経営、教育・研修、法令遵守、関係施設等との連携などのために利用することがあります。また、外部機関による病院評価、学術集会での報告や研究論文等の中で個人名が特定されないかたちで利用することがあります。

以上の範囲を超えて利用することはありません。

## ◇ 患者様及びご家族へのお願い

患者様の取違事故防止などの安全確保のため、以下のことをご了承いただきますよう、お願いいたします。

- ・外来での氏名の呼出し、館内放送による氏名の呼出し
- ・ベッドにおける氏名の表示
- ・病室における氏名の掲示
- ・病院様又はご家族への連絡（外来予約変更、入院予定変更、健康保険証の確認など）
- ・面会者からの部屋番号の問合せに対する回答

※入院しているかどうかの問合せには、ご家族に確認していただきたい旨、回答しています。

## ◇ 個人情報の内容訂正・利用停止

当センターが保有する個人情報（診療記録等）が事実と異なる場合は、内容の訂正・利用停止をします。下記担当窓口にお申し出下さい。

## ◇ 診療情報の提供・開示

当センターでは、患者様及びご家族（親権者）のお申し出に応じて診療情報を提供しています。ただし、治療の継続に支障を来たすおそれがある場合は提供しないことがあります。

## ◇ 研修生の利用

当センターは卒後臨床研修病院及び医療専門職の研修病院に指定されており、研修医や学生等に対する研修・教育のため、個人情報を利用することがあります。また、研修医等が診療、看護、処置などに参加、同席する場合があります。

## ◇ 職員への研修

当センターでは、個人情報を取り扱う業務を担当する職員に対し、適宜、研修を実施しています。また、病院業務に従事する業者に対しても、個人情報保護に関する教育・研修の徹底を指導しています。

## 個人情報保護の取り扱いに関する窓口

大阪精神医療センター事務局 連携・情報グループ

大阪精神医療センター 院長

# 個人情報利用目的

大阪精神医療センターでは、患者様の個人情報を下記の目的に利用し、適正に管理運用しています。

## 1. 医療の提供のため

- ・ 患者様への医療サービスの提供に関する利用
- ・ 紹介元・紹介先医療機関、薬局、福祉・介護サービス事業者等との間の診療情報の共有
- ・ 他の医療機関等からの患者さまの診療情報の照会に対する回答
- ・ 外部の医師等からの意見や助言を求める場合
- ・ 検体検査その他業務委託
- ・ 患者様及びご家族等への病状説明

## 2. 医療サービスの向上のため

- ・ より良き医療の提供に向けた臨床研究
- ・ 医療事故の防止など、提供する医療の安全確保の取り組み
- ・ 大阪府悪性新生物（がん）患者登録事業への協力

## 3. 診療報酬請求のため

- ・ 医療・介護・労災保険、公費負担医療等に関する事務及びその委託
- ・ 審査支払機関へのレセプト提出、審査支払機関・保険者からの照会に対する回答
- ・ 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプト提出、照会に対する回答

## 4. 当センターの管理運営のため

- ・ 会計・経理、医療費の請求、病棟管理等の管理運営業務
- ・ 医療サービス及び業務の改善・向上等のための取り組み
- ・ 医療従事者の育成・資質向上にむけた教育・研修、臨床研修医の指導、医療実習への協力
- ・ 外部評価機関及び審査機関に対する情報提供
- ・ 顧問弁護士への相談
- ・ 医療事故等の報告、保険会社等への提出等
- ・ 認定医・専門医等の認定申請

- 上記利用目的のうち、同意しがたい事項がある場合には、あらかじめお申し出ください。
- お申し出がないときは、上記の利用・提供に同意いただいたものとして取り扱います。
- お申し出の内容は、いつでも変更することができます。
- 当センターでは、以下の場合を除き、上記利用目的の範囲を超えて個人情報を利用しません。また、第三者への提供についても以下の場合を除き、事前に患者様及びご家族（親権者）の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供することはありません。
  - ◎ 患者様あるいはご家族（親権者）の同意を得た場合
  - ◎ 個人を識別あるいは特定できない状態にして利用または提供する場合
  - ◎ 法令等により提供を要求された場合
  - ◎ 人の生命、身体又は財産の保護のために、緊急かつやむを得ないと認められる場合
  - ◎ 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、患者様あるいはご家族（親権者）の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある場合。
  - ◎ 犯罪の予防等を目的とする場合で、当該目的の達成に必要な限度で利用または提供し、かつ、当該個人情報を利用または提供することについて相当な理由があると認められるとき。